

水産の窓

水温は表層で「**平年並～やや高め**」、
下層で「**やや高め～高め**」で推移
(令和3年9月の海況と今後の予測)

3 - No. 14
令和3年9月3日
茨城県水産試験場

1 海洋観測結果 (8/30、31: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2、3、4に、鉛直図を図5に示しました。
- ・非常事態宣言下の勤務体制変更により141° 30' Eより東側の地点が欠測となりました。
- ・水温は0m深で24～28℃台、50m深で16～24℃台、100m深で14～19℃台、200m深で10～13℃台でした (図2)。
- ・前月と比較すると、北部の沿岸で昇温傾向、南部の沖合で降温傾向となりました。特に鹿島定線の141° 30' E付近では5℃以上降温しました (図3)。
- ・平年と比較すると、0m深では「平年並～やや高め」、50m深では「平年並～極めて高め」、100m以深では「やや高め～高め」となりました (図4)。
- ・潮流は会瀬～犬吠埼定線の141° E以东で真潮傾向、会瀬～鹿島定線の141° E以西で逆潮傾向となりました。

2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・本県海域の水温は25～29℃となっています。
- ・本県沿岸域は黒潮系暖水に広く覆われています。
- ・黒潮は犬吠埼の東60マイルを東北東に流れています。黒潮の北限は145° E付近で38° Nまで達しており、かなり北偏しています。

3 今後1か月の見通し

- ・黒潮の北限の位置は今後も北偏傾向で推移するでしょう。
- ・現在、0m深の水温は平年値と比較して「やや高め」ですが、後は季節的な気温の低下にともなって0m深の水温は降温するでしょう。
- ・1か月後の水温は、表層で「平年並～やや高め」、下層で「やや高め～高め」となるでしょう。

(参考) 10月の表層水温 (東経142度まで) の30年平均 (1991-2020)

会瀬: 20～22℃台 大洗: 20～22℃台 鹿島: 21～23℃台 犬吠埼: 22～25℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 大森 健策)

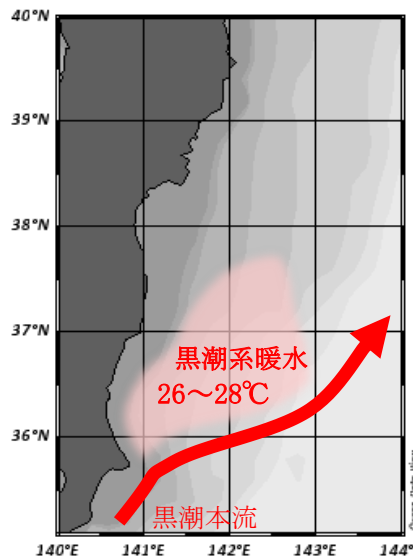
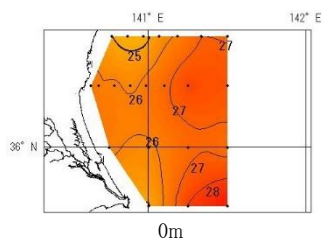
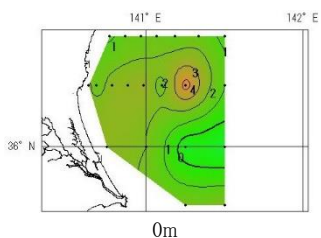


図1. 海面水温の現況 (9月2日)

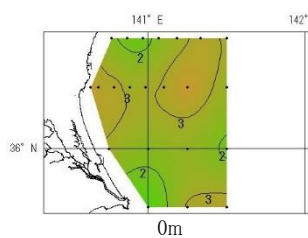
※水温は平年値と比較して、
±1.5℃が「平年並」、
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」、
±4.0～6.0℃が「高め・低め」、
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」



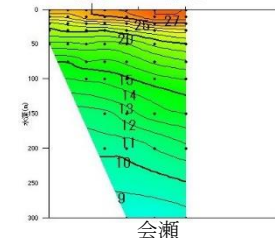
0m



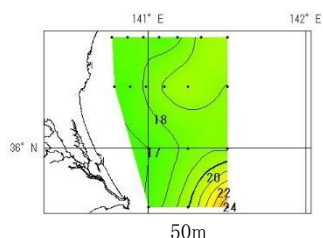
0m



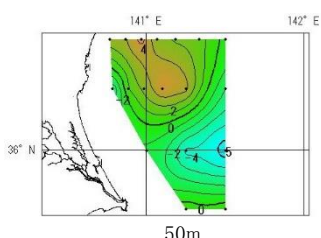
0m



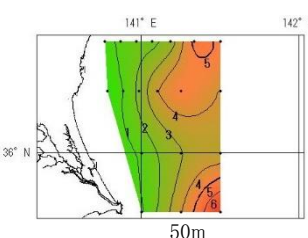
会瀬



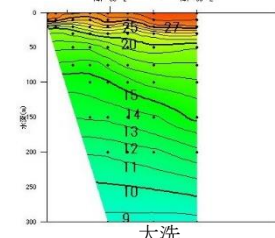
50m



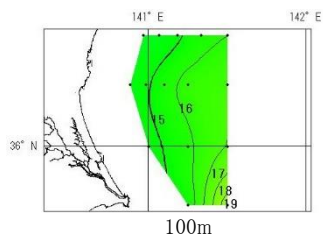
50m



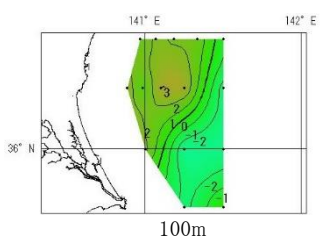
50m



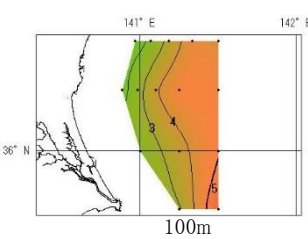
大洗



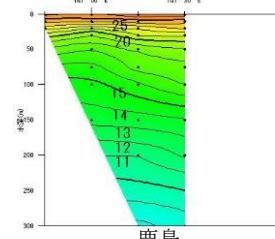
100m



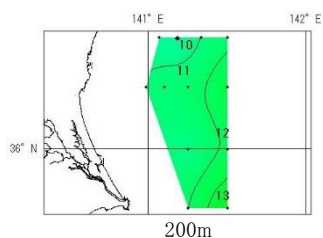
100m



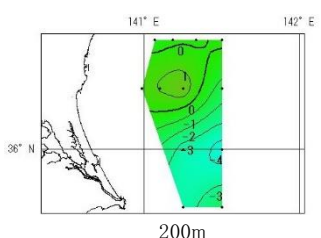
100m



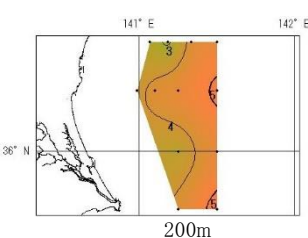
鹿島



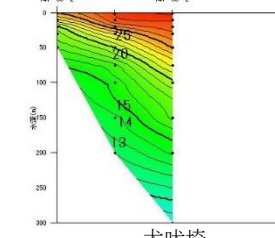
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 層別水温前月差

図4. 層別水温平年差

図5. 鉛直水温